

ボランティア



通信



令和5年4月 No.227

編集・発行

阿賀野市社会福祉協議会
阿賀野市ボランティアセンター

〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋669

阿賀野市役所 京ヶ瀬支所内

TEL 0250-67-9203

FAX 0250-67-9204

ちいきで輝く ボランティア活動紹介

今回は、子どもたちの安全を見守る「停二子供を守る会」の活動を紹介します。

団体名 停二子供を守る会

活動内容 子どもたちの下校時の見守り

Q 停二子供を守る会をはじめたきっかけを教えてください。

A 平成30年7月に立ち上がり、会がスタートしました。
自治会の役員になった際、子どもたちの下校時に顔を出しました。
その時に集まっていた保護者の方から「下校時の見守りをしてもらいたい」という声を聞き、「地域の子どもたちは地域で守ろう!」と思い会を発足。
当時は、自治会役員に加え有志で集まり10名でスタートしました。

Q 活動をする際に気を付けていることを教えてください。

A 通学路は狭い道の上、交通量もあります。交通事故にはとても気を付けています。
子どもたちには、声をかけ安心して元気よく学校に通ってほしいと思っています。

Q 活動を長く続けていく秘訣を教えてください。

A 寒い日は体に堪えますが、地域の子どもたちは地域で見守っていきたくと思っています。
子どもたちの成長を見ていくことも楽しみの一つです。
また、今の地域があるのも、自分たちの先輩が様々な活動を通じて作り上げてきてくれたものだと思います。
この地域に住んでいる以上は、自分たちも役割を持って活動していくことが次世代に繋がると思い頑張っています!



写真 左 三膳正和会長
右 渡辺 守副会長

活動されている皆さんの温かい眼差しと思いを感じました。

助成金を活用し、お揃いのユニフォームを揃えたそうです。

お揃いのユニフォームを着ていると、子どもたちも安心することができますね。

ボランティアセンターでは、赤い羽根共同募金を活用した助成金等もご案内しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 ボランティアセンター(社会福祉協議会内) TEL: 67-9203

停二子供を守る会
見守りボランティア
募集中!

お寄せいただいた使用済み切手を寄付しました

ボランティアセンターがお預かりし、切手ボランティアが整理した使用済み切手を、「公益社団法人日本キリスト教海外医療協会(JOCS)」へ寄付しました。今回、重量にして23.5kgを送ることができました。JOCSは使用済み切手による収益を、アジアやアフリカの保健医療協力(医療従事者派遣、医療人材育成、医療教育など)に役立てています。



使用済み切手の一部を活用し、しおりを作成しています。

作成は暮らしサポートセンターあがので活動しているボランティアが中心となり取り組んでいます。



JOCSホームページ



<https://www.jocs.or.jp/>

助成金のお知らせ

※ 令和5年度 県民たすけあい基金 ※

【趣 旨】

新潟県における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成助長することを目的に、助成を希望する団体を募集します。※令和5年4月から令和6年3月末日までの間に実施完了する事業が対象

【応募内容】

1. 助成対象事業

- ①福祉分野(障がい者、高齢者、子育て等)を対象とする活動 ②災害を対象とした活動
- ③地域住民が主体となった地域力向上に直結する活動《今日的な地域・福祉活動の解決に向けた地域(共助、互助)の対応》

2. 実施主体・助成対象事業及び内容

- ①実施主体:ボランティアグループ・団体 ②対象事業及び内容:学習・研修事業、福祉教育・啓発事業、調査研究事業、活動に必要な機器等整備事業、サービス活動事業

3. 助成率・助成額 ①助成率:対象事業の9/10 ②助成額:10万円以上で50万円以内

4. 応募方法 所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、添付書類を添えて当会まで提出ください。

※詳細は県社協ホームページ(<https://www.fukushiniiigata.or.jp/tiiki/support/>)でご確認ください。

5. 申込期限 令和5年5月10日(水)必着

6. 問い合わせ先 阿賀野市ボランティアセンター(市社会福祉協議会) TEL:67-9203

二次元コードからもう確認いただけます。



※ みずほ教育福祉財団 老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業 ※

【趣 旨】

地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループ及び高齢者を主な対象として活動するボランティアグループに対し、継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

【応募内容】

1. 助成対象 地域において助成の趣旨に沿った活動を行っている比較的小規模なボランティアグループで次の要件を満たすもの。

- (1)必要要件 ①グループメンバー:10人~50人程度 ②グループ結成以来の活動実績:満3年以上(令和5年3月末時点)
- ③本助成を過去3年以内(令和2年度以降)に受けていないこと
- ④グループの組織・運営に関する規約(会則)、年度毎の活動報告書類及び会計報告書類が整備され、規約(会則)に定めるグループ名義の金融機関口座を保有していること。

(2)対象外となるグループ

- ①法人格を有する団体(特定非営利活動法人など) ②老人クラブ ③自治会・町内会
- ④他の組織に所属する人(自治会長・民生委員など)を本人の意思に関わらず自動的にメンバーとする団体

2. 助成対象となる用具・機器

- ①活動において継続的に使用する用具・機器の購入費用に限ります。
- ②助成決定通知の到着前に購入された用具・機器、助成決定通知で承認された用具・機器と異なる品目は対象外です。

3. 助成金額 1グループにつき10万円を上限

4. 応募方法 所定の申請書に必要事項を記入の上、都道府県・政令指定都市または市町村社会福祉協議会の推薦を受け、公益財団法人みずほ教育福祉財団に直接郵送してください。推薦が必要となりますので、早めに市町村社協へお持ちください。

5. 申込期限 令和5年5月19日(金)必着

6. 問い合わせ先 公益財団法人みずほ教育福祉財団福祉事業部 TEL:03-5288-5903

二次元コードからもう確認いただけます。



どれみハウスカレンダー



どれみハウスは、地域で暮らす障がいのある方とご家族から、のんびり過ごしていただく場所です。

4月

日	月	火	水	木	金	土
						●
●	3	4	5	6	7	●
9	10	11	●	13	14	●
●	17	18	●	20	21	22
●	24	25	26	27	28	●
●						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	●	●	●	●
●	8	9	10	11	12	●
14	15	16	●	18	19	●
●	22	23	●	25	26	27
●	29	30	31			

●休館日です。開所日時 ・月曜日~金曜日:午前9時~午後3時30分
・第二日曜、第四土曜:午前9時~午後3時

善意のご寄付感謝いたします

(敬称略)

【寄付金】2月1日~2月28日受付分

匿名	1,000円
匿名	2,000円
匿名	10,000円

【寄付物品】2月16日~3月15日受付分

- ・古切手他.....(有)とき、(株)安田クリーン産業、安田幼稚園、原啓子、匿名(2件)
- ・リングプル.....Y,S、レクダンス萌の会、匿名(2件)
- ・未使用ハガキ.....匿名(1件)
- ・未使用紙オムツ.....匿名(1件)
- ・未使用タオル他.....渡辺富士子

ボランティア通信は、ボランティアグループ「うぐいす会」により音声訳されています。

◆お詫び◆
古切手の寄付につきまして、報告漏れがございましたのでお詫びしてご報告させていただきます。
令和5年1月6日受付
(有)メタル・システム様・古切手

このボランティア通信は、赤い羽根共同募金の助成で発行しています。